

## 映像による男女共同参画情報



掲載のビデオのお問い合わせ、貸出については  
**男女共同参画交流の広場へ**

〒599-8123 堺市東区北野田1077  
アミナス北野田3階  
(堺市 市民人権局 ダイバーシティ推進部 ダイバーシティ企  
画課)  
TEL 072-236-8266

## 分類一覧 (★：DVDがある分類)

| DVD | No. | 分類              |
|-----|-----|-----------------|
|     | 01  | 女性論・フェミニズム      |
|     | 02  | 女性の歴史           |
|     | 03  | 男性論             |
|     | 04  | 女性施策・法律         |
| ★   | 05  | 女性事情            |
|     | 06  | 文学・芸術・表現        |
|     | 07  | 女性と仕事           |
|     | 08  | 家族・パートナーシップ・子育て |
|     | 09  | 結婚・離婚・非婚        |
|     | 10  | 高齢化社会・福祉        |
| ★   | 11  | 暮らし             |
| ★   | 12  | 心とからだ・健康        |
| ★   | 13  | 性・セクシュアリティ・DV   |
|     | 14  | 海外の女性事情・国際交流    |
| ★   | 15  | 情報・ネットワーク       |

## 01. 女性論・フェミニズム

所蔵なし。

## 02. 女性の歴史

| 題名【発行年】                                       | DVD | 時間         | 内容   |
|---|-----|------------|--|
| 小西綾見て考えて生きてきた                                 |     | 55分        | 87才で今なお現役で活躍する小西綾。彼女のライフワークである女性解放運動の軌跡をたどりながら、彼女を取り巻く人々の証言を交えたドキュメント。女が自分で考えて行動することの大切さと勇気を与えてくれる。<br>《あっ、わかったの会》   |
| 八十七歳の青春<br>—市川房枝生涯を語る—<br>【1981年】             |     | 121分       | 女性の地位向上のために闘い、女性の参政権を獲得するまでの過程を中心に、その生きてきた道を、市川さん自らが語り残した熱いメッセージ。<br>《桜映画社》  |
| 大阪おんな自分流<br>扉を開けた8人の肖像<br>1. 竹中恵美子<br>【1998年】 |     | 23分<br>3秒  | 大阪で文化、労働、社会活動など各界において先駆的な活躍をしてきた女性たちの生の声を次の世代へ伝えることにより、男女の自立と対等な参加・参画についての認識を高めるとともに、男性中心に語られてきた歴史を女性の視点から検証する。<br>ドーンセンターが企画して制作したビデオに、それぞれ各人の談話の聞き書き小冊子が付いています。<br>《企画・著作：(財)大阪府男女協働社会づくり財団／製作：ビデオ工房AKAME》 |
| 大阪おんな自分流<br>扉を開けた8人の肖像<br>2. 佐々木静子<br>【1998年】 |     | 24分<br>10秒 | 大阪で文化、労働、社会活動など各界において先駆的な活躍をしてきた女性たちの生の声を次の世代へ伝えることにより、男女の自立と対等な参加・参画についての認識を高めるとともに、男性中心に語られてきた歴史を女性の視点から検証する。<br>ドーンセンターが企画して制作したビデオに、それぞれ各人の談話の聞き書き小冊子が付いています。<br>《企画・著作：(財)大阪府男女協働社会づくり財団／製作：ビデオ工房AKAME》 |
| 大阪おんな自分流<br>扉を開けた8人の肖像<br>3. 岡部伊都子<br>【1998年】 |     | 20分<br>5秒  | 大阪で文化、労働、社会活動など各界において先駆的な活躍をしてきた女性たちの生の声を次の世代へ伝えることにより、男女の自立と対等な参加・参画についての認識を高めるとともに、男性中心に語られてきた歴史を女性の視点から検証する。<br>ドーンセンターが企画して制作したビデオに、それぞれ各人の談話の聞き書き小冊子が付いています。<br>《企画・著作：(財)大阪府男女協働社会づくり財団／製作：ビデオ工房AKAME》 |
| 大阪おんな自分流<br>扉を開けた8人の肖像<br>4. 大川恵美子<br>【1998年】 |     | 25分<br>3秒  | 大阪で文化、労働、社会活動など各界において先駆的な活躍をしてきた女性たちの生の声を次の世代へ伝えることにより、男女の自立と対等な参加・参画についての認識を高めるとともに、男性中心に語られてきた歴史を女性の視点から検証する。<br>ドーンセンターが企画して制作したビデオに、それぞれ各人の談話の聞き書き小冊子が付いています。<br>《企画・著作：(財)大阪府男女協働社会づくり財団／製作：ビデオ工房AKAME》 |
| 大阪おんな自分流<br>扉を開けた8人の肖像<br>5. 豊後レイコ<br>【1998年】 |     | 19分<br>43秒 | 大阪で文化、労働、社会活動など各界において先駆的な活躍をしてきた女性たちの生の声を次の世代へ伝えることにより、男女の自立と対等な参加・参画についての認識を高めるとともに、男性中心に語られてきた歴史を女性の視点から検証する。<br>ドーンセンターが企画して制作したビデオに、それぞれ各人の談話の聞き書き小冊子が付いています。<br>《企画・著作：(財)大阪府男女協働社会づくり財団／製作：ビデオ工房AKAME》 |

|   |            |  |
|---|------------|--|
| 大阪おんな自分流<br>扉を開けた8人の肖像<br>6. 横井和子<br><br>【1998年】  | 19分<br>34秒 | 大阪で文化、労働、社会活動など各界において先駆的な活躍をしてきた女性たちの生の声を次の世代へ伝えることにより、男女の自立と対等な参加・参画についての認識を高めるとともに、男性中心に語られてきた歴史を女性の視点から検証する。<br>ドーンセンターが企画して制作したビデオに、それぞれ各人の談話の聞き書き小冊子が付いています。<br>《企画・著作：(財)大阪府男女協働社会づくり財団／製作：ビデオ工房AKAME》 |
| 大阪おんな自分流<br>扉を開けた8人の肖像<br>7. 桂 信子<br><br>【1998年】  | 20分<br>12秒 | 大阪で文化、労働、社会活動など各界において先駆的な活躍をしてきた女性たちの生の声を次の世代へ伝えることにより、男女の自立と対等な参加・参画についての認識を高めるとともに、男性中心に語られてきた歴史を女性の視点から検証する。<br>ドーンセンターが企画して制作したビデオに、それぞれ各人の談話の聞き書き小冊子が付いています。<br>《企画・著作：(財)大阪府男女協働社会づくり財団／製作：ビデオ工房AKAME》 |
| 大阪おんな自分流<br>扉を開けた8人の肖像<br>8. 飯田しづえ<br><br>【1998年】 | 16分<br>8秒  | 大阪で文化、労働、社会活動など各界において先駆的な活躍をしてきた女性たちの生の声を次の世代へ伝えることにより、男女の自立と対等な参加・参画についての認識を高めるとともに、男性中心に語られてきた歴史を女性の視点から検証する。<br>ドーンセンターが企画して制作したビデオに、それぞれ各人の談話の聞き書き小冊子が付いています。<br>《企画・著作：(財)大阪府男女協働社会づくり財団／製作：ビデオ工房AKAME》 |
| 学問と情熱 不断の出発<br>高群逸枝<br><br>【2000年】                | 45分        | 未知の学問「女性史学」に取り組み、画期的な事業を成し遂げた高群逸枝ですが、その出発は夫とのみ共有しうる孤独なものでした。<br>しかしそれは、日本の学問においても1つの出発を意味し、彼女の休むことを知らない精神は、次々と目標にむかって旅立ち、生涯、創造の営みに没頭し続けました。<br>超人的な意志と情熱をもって学問に取り組んだ高群逸枝の実像に迫ります。<br>《監督：原一男／製作：ポルケ》         |
| 大老女<br>—関久子さん—<br><br>【1996年】                     | 28分        | ひたすら平和のための運動に人生をかけてきた関さんも好きだが、それ以上にいま目の前にいるあるがままに生きる94歳の関さんがとても魅力的に見えた。<br>そんな関さんに大老女(後世の女たちへ英知を語り継ぐおばあさんのこと)という言葉を送る。<br>《伊藤えりこ／製作：ビデオ工房AKAME》  |

### 03. 男性論

| 題名【発行年】                          | DVD | 時間  | 内容   |
|----------------------------------|-----|-----|--|
| いま、<br>男たちが変わり始める<br><br>【1998年】 |     | 28分 | 性別により固定的な生き方を当たり前とする社会通念や制度を乗り越え、自分らしく生きはじめた男性に生活と意見を紹介するドキュメントです。<br>《企画：(財)東京女性財団<br>／製作：(社)東京都映画協会》 |

### 04. 女性施策・法律

| 題名【発行年】                                     | DVD | 時間  | 内容  |
|---|-----|-----|---|
| 私は男女平等を憲法に書いた<br><br>【1994年】                |     | 72分 | 「既婚、未婚を問わず、妊婦と乳児を持つ母親は国から守られ、必要な場合は国から援助が受けられる」当時22歳のGHQ民政局員だったペアテ・シロタさんの書いた憲法草案だ。<br>この部分は採用されなかったが、現在の男女平等憲法が生まれた秘話を本人の証言で綴る。<br>《製作：ドキュメンタリー工房・朝日放送》   |
| 21世紀はみんなが主役<br>～男女共同参画社会基本法～<br><br>【2001年】 |     | 23分 | 男女共同参画社会の実現の必要性、基本理念等を解説した広報ビデオ。<br>①男女共同参画社会とは何か<br>②男女共同参画社会の実現の必要性<br>③男女共同参画社会基本法成立に至るまでの経緯<br>④男女共同参画社会基本法の5つの基本理念<br>⑤国の取組み<br>《企画：内閣府男女共同参画局／製作：(社)日本広報協会》   |
| 女子差別撤廃条約<br><br>【1992年】                     |     | 32分 | 女子差別条約とは<br>……この条約は、正式の名称を「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」といいます。<br>基本的人権と男女の平等をうたった国際連合憲章を基礎とし、「世界人権宣言」や「国際人権規約」の流れに沿って、1979年12月第34回国連総会で採択されました。<br>この条約は、前文と本文30条からなり、法律・制度上だけでなく、慣習・慣行や偏見など個人の意識における差別までを対象としています。<br>こうしたあらゆる差別を撤廃し、真の意味での男女平等日本は、1980年7月にこの条約に署名し、男女雇用機会均等法などの必要な法整備を行った上で、1985年6月に批准しました。<br>このビデオでは、都民の皆さんの日常生活に関わりが深い条文をいくつか取り上げました。<br>第5条男女の役割分担に関する固定化された観念の変革。<br>第7条政治的・公的活動における差別撤廃<br>第10条教育における差別撤廃<br>第11条雇用における男女差別撤廃<br>第16条婚姻、家族関係における差別撤廃<br>(東京女性財団) |
| 私らしくマイノリティを生きる<br><br>【2013年】               | DVD | 20分 | 国連女性差別撤廃条約は、できてから30年以上たちますが生きてる国際条約として日々発展しています。<br>この作品では、複合差別に乗り越えようとする当事者たちが登場します。   |
| 女性差別撤廃条約<br>～その理念の実現をめざして～<br>【2011年】       | DVD | 分   | 内閣府男女共同参画局  |

## 05. 女性事情

| 題名【発行年】  | DVD | 時間  | 内容  |
|--|-----|-----|---|
| 婦選は鍵なり(上巻)<br>【1996年】                          |     | 40分 | 女性参政50周年を記念し制作。<br>上巻は「政治参加への歩み」-自由人権運動に始まる女性参政権獲得の歴史、政治への参加状況などを検証。<br>《(財)市川房枝記念会》  |
| 婦選は鍵なり(下巻)<br>【1996年】                          |     | 40分 | 女性参政50周年を記念し制作。<br>下巻は「参政権を生かして」-参政権を要求した4点<br>①生活安定<br>②法律制度<br>③世界平和<br>④政治浄化<br>にそって参政権獲得後の女性たちの運動を紹介している。当時のニュースフィルム、証言などで構成。<br>《(財)市川房枝記念会》                                 |
| 「隠れたカリキュラム」を考える<br>【1998年】                     |     | 35分 | 「隠れたカリキュラム」とは何か。<br>男女平等教育を進めている教師たちも、その無意識の性別役割分業意識が「隠れたカリキュラム」となって、子どもたちに影響を与えてしまう。男女平等教育をほんものにしていくためには、日々の自己チェックが欠かせない。<br>こんなことを、都内の小学校の協力を得て、ドキュメンタリーで描かれている。<br>《(財)東京女性財団》 |
| アニメーション<br>女と男のイイ関係-みんなで考えよう性差別の現在-<br>【1995年】 |     | 29分 | 会社員のレイコ目のを通して、ジェンダーを考えるアニメーション。<br>会社の中や夫婦の間にあるジェンダーとは?<br>《Staffroom NAN》  |
| 加恵 女の子でしょ!<br>【1996年】                          |     | 47分 | シモール・ド・ポーポワールの「第二の性」の「ヒトは女に生まれえない。女になるのだ」から着想し、芸術家カップルの間に生じる問題を描く。<br>《監督:出光真子》   |

## 06. 文学・芸術・表現

| 題名【発行年】                                 | DVD | 時間  | 内容  |
|---|-----|-----|---|
| 絵はおしゃべり<br>-子どもが語る絵のはなし-<br>【2000年】     |     | 24分 | 子どもたちは、まだ言葉にならない心の混沌を語るもう一つの言葉を持っている。<br>らくがきが絵になるプロセスから始まり、人の登場へと子どもが絵の変化を追う。親が見過ごす子どもの心の小さな傷が彼等を不安定にすることなど、子どもの絵からは様々なメッセージが読みとれる。<br>《子どもライフスキル研究所/制作:ビデオ工房》   |
| アイ・ドール<br>I, Doll<br>【1998年】            |     | 57分 | アメリカに蔓延する“バービー症候群”摂食障害、美容整形など、バービーの理想像に影響され脅迫的に自分を変えようとする女性たち。<br>一方、バービーの体現する女性像は、フェミニストや働く女性、カラードの女性たちからはマイナスイメージとして反感を買う。<br>この作品はアメリカ女性の精神に様々な影響を与え続け、“バービー症候群”と呼ばれる現象まで引き起こしているバービーの影響の大きさを当事者たちへのインタビューをもとに浮き彫りにしていく。<br>《製作・監督・脚本:トウラ・アセラニス/発売:スタンス・カンパニー》 |
| あいうえおから広がる夢<br>「日本よみ書き教室」の仲間<br>【1998年】 |     | 20分 | (ジェイコム)   |

|                            |  |            |  |
|----------------------------|--|------------|--|
| <p>ベアテのニッポンだいすき、アジア大好き</p> |  | <p>43分</p> | <p>ベアテ・シロタ・ゴードンさん(1923年生まれ)が、日本国憲法に男女平等の条文を書いた女性であることは、多くの人に知られるようになった。<br/>しかしベアテさんには、情熱を注いだもう1つの仕事がある。<br/>日本とアジアの芸術をニューヨークから世界に発信することだった。<br/>GHQで日本語の通訳をしていたジョセフ・ゴードンさんと結婚したベアテさんは、1954年日米の文化交流を目的とするジャパン・ソサエティの仕事と出会う。<br/>日本に対する知識と語学を買われてのことだった。<br/>1ドル360円の50、60年代、アメリカにやって来た日本人でベアテさんの世話にならなかった者はいない。<br/>オノ・ヨーコや勅使河原蒼風、彫刻家の流政之、版画家の棟方志功などが次々やって来る。<br/>1960年からアジア・ソサエティの仕事も兼務になり、ベアテさんの活動の舞台はさらに広がる。<br/>国と国が友好的になるのは、その国を知ることから始まる。<br/>それには言葉をあまり必要としない民族芸能が有効だとベアテさんは考えた。<br/>それは、ユダヤ人ゆえに親戚のほとんどをアウシュビッツで失った体験からでた平和への願いだった。<br/>日本での少女時代、アメリカ時代の映像、ベアテさんが世話をしたアーティスト達の言葉と民族芸能の数々を、豊富な映像を使って、芸術に捧げたベアテさんの足跡を振り返る。<br/>《ドキュメンタリー工房》</p> |
|----------------------------|--|------------|--|

## 07. 女性と仕事

| 題名【発行年】  | DVD | 時間         | 内容   |
|--|-----|------------|--|
| <p>なんでもなれるぞ<br/>女の子男の子<br/><br/>【1992年】</p>                        |     | <p>25分</p> | <p>「将来何になりたい?」。<br/>女には女の仕事・男には男の仕事が向いている、のではなく自分のやりたい仕事が適職なんだよ。<br/>実際に男女の枠を超えて職業に就いている人々を紹介し、何にでもなれるぞと励ます職業紹介ビデオ。<br/>《製作:ワーキング・ウーマン》</p>  |
| <p>We can!<br/>私たちは、できる!<br/>—米国女性職人からのメッセージ—<br/><br/>【1999年】</p> |     | <p>27分</p> | <p>1999年、米国の女性技能職人を訪ねたツアーの記録。<br/>女性のための技能訓練校の訪問、女性職人たちへのインタビューなど。<br/>現在、全米建築業界の1割を占めるほどの女性職人も30年前には今の日本と同じく少なかった。<br/>彼女たちを支えてきたものは何か?<br/>《製作・著作:ハンディーウーマン》</p>   |
| <p>21世紀をきり開く住友裁判<br/>—世界に訴えた日本の男女差別—<br/><br/>【2001年】</p>          |     | <p>25分</p> | <p>日本における男女の賃金・昇格差別について、問題提起をしている住友裁判。<br/>女性の賃金は男性の60%…「この現実を変えたい」と住友金属、住友化学、住友電工、住友生命の女性たち21人が1995年裁判に立ち上がった。<br/>2000年には住友電工の、2001年には住友化学の判決があり、「男女別採用は憲法違反であるが、公序良俗違反ではない」と原告の全面敗訴。男女が平等に働ける権利を求めて、世界に告発する原告たちの姿を追う。<br/>《製作:ワーキング・ウイメンズ・ネットワーク》</p> |
| <p>元気に再チャレンジ<br/>～キラキラしている女性たち～<br/><br/>【2006年】</p>               |     | <p>25分</p> | <p>家事と育児に明け暮れていた主婦が再就職に取り組む様子を、実際に再チャレンジを果たした女性が登場し、描いている。</p>   |

|   |            |   |
|---|------------|---|
| <p>労働とジェンダー</p> <p style="text-align: right;">【2021年】</p>   |            | <p>約30分</p> <p>「女性の社会進出」が謳われる昨今ですが、女性の労働環境は様々な面において多くの課題が残されています。労働においてハイヒール着用を強制されることに抗議する#KuToo(くーとぅ)運動は広く社会の関心を集めました。統計を見ても男女間の賃金格差は非常に大きく、性別による職務分離、マタニティハラスメントといった問題も依然として存在しています。そうした労働におけるジェンダーの諸問題がどのようにして生み出されるかを学び、これからの労働の在り方について考</p>   |
| <p>アンコンシャス・バイアスをなくそう<br/>～無意識の偏見のない誰もが安心して働ける職場をめざして～</p> <p style="text-align: right;">【2022年】</p> | <p>33分</p> | <p>人間関係を悪化させ、多様性の推進を阻害するアンコンシャス・バイアス(無意識の偏見、思い込み)。多様性が進まず、ハラスメントが減らないのは、アンコンシャス・バイアスが原因かもしれません。アンコンシャス・バイアスという言葉をご存じでしょうか。「無意識の偏見」「無意識の思い込み」といって、性別など人の属性に関して自分では気づかないうちにとつてしまう、偏った考え方やもの見方のことを指します。アンコンシャス・バイアスは、社会心理学の分野で研究が進み、多様性推進やハラスメント防止に欠かせないキーワードとして、社員研修でも注目されています。このビデオでは、なぜ私たちは知らず知らずのうちに偏見や思い込みをもってしまうのか、アンコンシャス・バイアスを取り除くためにできることはなにか、そのポイントをご紹介します。</p> <p>《製作：自己啓発協会 映像事業部》</p> |



## 08. 家族・パートナーシップ・子育て

| 題名【発行年】   | DVD | 時間   | 内容  |
|---|-----|------|---|
| 3歳児神話をこえて<br>①子育て心理学にまつわるウソとホント<br>～「3歳までは母の手で」は本当か～<br><br>【1999年】 |     | 70分  | ①子育て心理学にまつわるウソとホント<br>～「3歳までは母の手で」は本当か～<br>大阪市立大学生生活科学部教授の岩堂美智子さんが講演。日本でだけ、こんなにも広く信じられている3歳児神話。その背景、子どもの発達過程を専門家であり、母親である講師がわかりやすく説明しています。<br>《製作:大阪府男女協働社会作り財団》  |
| 3歳児神話をこえて<br>②母親の一人育児と育児不安・児童虐待<br><br>【1999年】                      |     | 100分 | ②母親の一人育児と育児不安・児童虐待<br>女性ライフサイクル研究所所長の村本邦子さんが講演。育児の中で揺れ、自分を責め、自分を困らせる子どもを責める。それはなぜ起こるのか。現代の子育て事情の問題をカウンセラーの立場から説明しています。<br>《製作:大阪府男女協働社会作り財団》                      |
| 3歳児神話をこえて<br>③母性神話によりかからないで生きる<br><br>【1999年】                       |     | 82分  | ③母性神話によりかからないで生きる<br>保健婦の赤松彰子さんが講演。3歳児神話・母性神話は女性を縛ると同時に、子育てをも歪めてきました。保健婦としての長年の経験から、子育ての基本と女性の自立をわかりやすく述べています。<br>《製作:大阪府男女協働社会作り財団》                              |
| 3歳児神話をこえて<br>④たくさんの人と豊かに育つ<br>～共同子育ての実践から～<br><br>【1999年】           |     | 68分  | ④たくさんの人と豊かに育つ<br>～共同子育ての実践から～<br>貝塚市立中央公民館の村田和子さんが講演。「ひとりぼっちのお母さんがいない地域」「お父さんも子育ての担い手に」を合い言葉に、貝塚市が取り組んできた子育てネットワーク。今、人のかかわりを楽しめる子どもが育っています。<br>《製作:大阪府男女協働社会作り財団》 |
| 3歳児神話をこえて<br>⑤男性と子育て<br><br>【1999年】                                 |     |      | ⑤男性と子育て<br>東京大学大学院教育学研究科助教授の汐見稔幸さんが講演。「授乳以外の育児はすべて男性にもできる」という経験から、男の子育ての意味と必要性をあたかく、わかりやすく話されています。<br>お父さんには是非見ていただきたい。<br>《製作:大阪府男女協働社会作り財団》                     |
| 罪なく罰せられて<br>－婚外子の声－<br><br>【2000年】                                  |     | 24分  | 婚外子とは両親が結婚していない子ども。婚外子は生まれてきてはいけない子ではないし、母親は子どもにすまないと思うことはない。婚外子たちが自らの体験や婚外子差別への思いを語る。<br>《製作:ビデオ工房AKAME》   |
| わが心の朝<br><br>【1989年】  |     | 53分  | 自分自身の生き方を問い直すため働きに出た40歳の女性。しかし、仕事と家事の両立は思ったよりも難しい。<br>“男は仕事、女は家事・育児”という性別による固定的な考え方を見直し新しい女と男の生き方を問いかけるドラマ。<br>《企画:堺市／製作:桜映画社》                                    |
| 夫育て<br>－あなたはどんな風に生きていますか－<br><br>【1998年】                            |     | 16分  | 男女が一緒に暮らしていくかぎり、家事の配分は永遠のテーマである。<br>第1話…若い世代<br>第2話…働きざかり<br>第3話…定年退職前後<br>とオムニバス形式で夫婦のあり方を問いかける。<br>《製作:ドーンビデオメイト》   |

## 09. 結婚・離婚・非婚

| 題名【発行年】                              | DVD | 時間  | 内容   |
|--------------------------------------|-----|-----|--|
| 離婚を選んだ女たち<br>Part I<br>【1993年】       |     | 18分 | 彼女たちは、なぜ離婚という道を選択したのか。仕事と家庭、そして夫とのほざまで揺れ動きながら決意に至るまでの過程をそれぞれが語る。<br>《製作:ビデオ工房AKAME》                                      |
| 離婚を選んだ女たち<br>Part II・SEX<br>【1996年】  |     | 25分 | 離婚を経験した女性たちが、それぞれの結婚生活のなかの「性」を振り返って本音で語るドキュメンタリー。自分にとって気持ちのいい性とは何か、そのためにはどんな生き方をすればいいかを改めて考える入り口になれば…<br>《製作:ビデオ工房AKAME》 |
| 離婚を選んだ女たち<br>Part III・子ども<br>【2002年】 |     | 29分 | 離婚した親をもつ子どもたちにインタビュー。親の離婚で影響を受けた子ども、自分なりに行動を起こし、いろいろなことを感じてきた子どもたちのほんねの話から、家族について考えてみませんか。<br>《製作・著作:ビデオ工房AKAME》         |

## 10. 高齢化社会・福祉

| 題名【発行年】  | DVD | 時間   | 内容   |
|--|-----|------|--|
| 老いを生き 老いを支える<br>—東京の在宅患者さんたち—<br>【1994年】           |     | 35分  | かつて東京の下町で開業医として「老人医療」に取り組んでいた宇都宮さんが、往診していた人々を訪ね、在宅医療や老人医療の現状を紹介。在宅ケア改善の引き金になることを願う。<br>《製作:桜映画社/協賛:東京都地域婦人団体連盟》    |
| 老いても自分らしく生きたい<br>—21世紀へのメッセージだからづかの女たち—<br>【1998年】 |     | 30分  | 宝塚市在住のユニークな活動、生き生きとした暮らし方をしている3人の女性を紹介している。「高齢者問題」「福祉のあり方」「女性問題」など、さまざまな角度から問題を投げかけている。<br>《製作:映像グループてん》           |
| 住民が選択した町の福祉<br>【1997年】                             |     | 129分 | 福祉をテーマにしたドキュメント映画。秋田県鷹巣町—高齢化の進むこの町で若い町長の先進的な福祉行政への取り組みを追う。演出の羽田澄子さんは「福祉を軸に、地方自治体の民主主義の在り方を探った」と語る。<br>《製作:(株)自由工房》 |

## 11. 暮らし

| 題名【発行年】                                   | DVD | 時間        | 内容  |
|---|-----|-----------|---|
| スウェーデンの葬送と高齢者福祉<br>—変わる家族の絆—<br>【1999年】   |     | 60分       | 個人を生きる国、スウェーデンのいまを3部構成で紹介している。<br>第1部「ミネスルンド(匿名性の共同墓地)と葬送」<br>第2部「高齢者福祉の歩み」<br>第3部「新しい家族規範のパラダイム」<br>《製作:M&Kメディア文化研究所》                                    |
| 自分らしく生きる ~やわらかい家族のかたち~<br>【2001年】         |     | 17分       | いきいきとした子どもたちの表情を通して、家族について、ジェンダーについて考えるドキュメンタリービデオ。他人の気持ちを理解し、相手を尊重し、相手との違いを受け入れるためにはどうすればいいのかを子どもたち自身が考え、率直に語っている。<br>《製作:カナダ国立フィルム省/日本語版制作・販売:シネマトリックス》 |
| 夢へのパスポート<br>~まちづくりにかける元気な女性たち~<br>【2007年】 | DVD | 29分<br>×3 | ・子育てNo.1の街を作りたい!(29分)<br>・地元の伝統食を現代に発信したい!(29分)<br>・団塊世代が“元気”を生み出す街にしたい!(29分)<br>《企画:内閣府男女共同参画局》  |
| 体験!発信!チャレンジ・ストーリー<br>【2006年】              | DVD | 29分<br>×3 | ・コミュニティー・ショップの夢にチャレンジ!(29分)<br>・歴史ある町並みを蘇らせる女性たち!(29分)<br>・“人”と“気持ち”をつなげたい!(29分)  |

## 12. 心とからだ・健康

| 題名【発行年】   | DVD | 時間  | 内 容  |
|---|-----|-----|--|
| エイズとともに生きるために<br>【1993年】  |     | 27分 | エイズに関する教育の進んだ諸外国の取材を中心に、日本のエイズ医療の最前線で活躍している医師の話 exchanges、エイズとともに生きる社会の在り方をわかりやすく解説。<br>《製作：フラット・インターナショナル・コミュニケーションズ》   |
| それからの季節<br>—自然の時のめぐり更年期を<br>考える—<br>【1996年】                       |     | 30分 | ある人は子育てが終わり子離れを体験する頃、ある人はライフスタイルの変換を意識し始める頃に、女性たちは更年期を迎える。<br>このビデオでは更年期のからだと心についての医学的な情報を伝え、4人の女性たちの体験から、更年期とはどんなものか実感で捉えていこうとしている。<br>《製作：桜映画社》  |
| こだわりから優しさへ<br>—中高年の性を考える—<br>【1996年】                              |     | 33分 | 性には生殖のための性の他に、コミュニケーションの性快樂の性という側面もある。<br>中年にさしかかり、からだや変化が起こってくる頃、私たちは性をどうとらえたらいいのだろうか。<br>職場の中高年向け研修などを通して、男性にも是非、おすすめします。<br>《製作：桜映画社》   |
| ウーマンズライフ<br>心とからだ・くらしシリーズ<br>中年からの私づくり<br>—4人の女性の場合—<br>【1998年】   |     | 31分 | 中年期は、ライフステージの大きな転換期。徐々に訪れてくる「老い」をよりよく受け止め、自分らしく、納得して元気に暮らしていくためにも、この時期の『私づくり』は重要なテーマです。<br>様々な立場の4人の女性が、それぞれ見失ってしまった「私」を発見するために、自分らしい未来を求めて新しい冒険を始めます。<br>豊かな老年期を過ごすためにその入り口でちょっと立ち止まって考えてみることを教えられる内容です。<br>《製作：桜映画社》 |
| 乳がん検診啓発ショートムービー 1枚のコイン<br>【2011年】                                 | DVD | 18分 | 青森の自然を織り交ぜながら、1枚のコインと若き乳腺外科医がくり広げる心優しい物語。<br>(第27回診療放射線技師総合学術大会市民公開講座において、初上映したものです)   |
| DIAMONDS<br><br>(注)PAL規格のためプレーヤーでの再生不可。PCなら再生ソフトがあれば可。<br>【2011年】 | DVD | 25分 | このドキュメンタリーは、自身のHIVエイズ感染という大きな苦難を乗り越え、HIVエイズとともに生きるすべての女性の権利のために、自身もHIVエイズに感染していながらも、苦しむ人々に勇気をあたえる支援者となり、力強く前向きに生きるアジア太平洋地域の4人の女性の物語を収録したものです。  |

### 13. 性・セクシュアリティ・DV

| 題名【発行年】  | DVD | 時間        | 内容  |
|--|-----|-----------|---|
| 性ってなあに？<br>～親と子の性教育～（前編）<br>＜手引書つき＞<br><br>【1993年】 |     | 25分       | 小学生対象の家庭用に作られたアニメの性教育ビデオ。<br>子育てで当面する性の話題を取り上げ、人間の性を大切な人権としてとらえ、子どもたちが自分の心と体の主人公になって、人間らしい性行動を選べる力をもてるようにとの思いで作られている。<br>前編：「セックスってなあに」「男と女 からだのちがい」「月経ってなあに」「射精ってなあに」<br>後編：「おとなの男と女」「妊娠と出産」「エイズ」「チャイルドアビューズ」をテーマにドクター・ヤマモトが子ども3人と話を進めていく。<br>《製作：NHKソフトウェア》 |
| 性ってなあに？<br>～親と子の性教育～（後編）<br>＜手引書つき＞<br><br>【1993年】 |     | 30分       | 小学生対象の家庭用に作られたアニメの性教育ビデオ。<br>子育てで当面する性の話題を取り上げ、人間の性を大切な人権としてとらえ、子どもたちが自分の心と体の主人公になって、人間らしい性行動を選べる力をもてるようにとの思いで作られている。<br>前編：「セックスってなあに」「男と女 からだのちがい」「月経ってなあに」「射精ってなあに」<br>後編：「おとなの男と女」「妊娠と出産」「エイズ」「チャイルドアビューズ」をテーマにドクター・ヤマモトが子ども3人と話を進めていく。<br>《製作：NHKソフトウェア》 |
| デートDVって知っていますか？                                    | DVD | 11分       | 若い世代における「交際相手からの暴力」を未然に防止することを目的としています。<br>対象…中学生・高校生   |
| DV根絶への道<br>～米国東海岸の挑戦・前編「行政法律編」～                    |     | 30分       | 米国・マサチューセッツ州はDV対策の先進地域。行政・警察・裁判所は、DVにどう取り組んでいるのか。そして女たちのシェルター活動・地域活動の現在は…。現場を見て歩いたレポート。<br>前編は行政・警察・裁判所など各機関へのインタ   |
| DV根絶への道<br>～米国東海岸の挑戦・後編「ケーススタディ編」～<br><br>【2000年】  |     | 30分       | 一人のDV被害者をモデルに、加害者への処罰と再教育、被害者への支援の実態など、自立の道を歩む当事者のケースを紹介する。<br>《制作：駆け込みシェルター運営委員会、女のスペース・おん》  |
| 脈うつかげらが呼びあうとき<br><br>【2000年】                       |     | 45分       | 北海道のみずみずしい季節の中に織り込まれていくサバイバーのつぶやき。<br>子ども時代に性暴力を体験した作者が、大人になって心的外傷後遺症に取り組みながら、生きる希望を掴み直していく1年間の軌跡。<br>《企画・制作：樹雨工房／影平洋子》   |
| 配偶者からの暴力の根絶をめざして～配偶者暴力防止法のしくみ～<br><br>【2008年】      | DVD | 35分       | 「配偶者暴力防止法」のしくみについて詳しく紹介。  |
| ずっと一緒にいたいから<br>～あなたと私とデートDV～<br><br>【2009年】        | DVD | 6分<br>15秒 | 「あなたにとって理想の関係って何ですか？」早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンターは、大学による社会貢献活動を支援しています。<br>早大生が授業を通してデートDVという問題に向き合いました。そして、一人ひとりがデートDVに気づき、立ち止まって考えることができれば二人の関係が少し変わるかもしれない。そんな一歩を応援する作品です。<br>ぜひ、高校生や大学生向けの授業やセミナーでご活用ください。   |

|   |     |     |   |
|---|-----|-----|---|
| 人と人とのよりよい関係をつくるために<br><br>【2010年】                                 | DVD | 73分 | このDVDは、若年層を対象とした交際相手からの暴力の予防啓発教材『人と人とのよりよい関係をつくるために』を使った授業の例を、指導者向けにわかりやすく解説した教材です。<br>若年層にそのまま視聴させることもできる部分も含めた構成になっています。  |
| Dear tari<br>～セクシュアリティを問いつづけるパフォーマー・イトー・ターリーの記録～<br><br>【2000年】   |     | 41分 | ひとつの生き方を、身体性を、エロティシズムを提示するイトー・ターリーのパフォーマンス。<br>彼女の問いかけを受け止めてセクシュアリティについて考え、異性愛だけが愛の形ではなく、一人ひとり違う自分のセクシュアリティを問い直すきっかけにしてほしい。<br>(2001年第3回ソウル女性映画祭にてアジアショートフィルム&ビデオコンペティション観客賞受賞)<br>《製作:山上千恵子(ワーク・イン)》 |
| それでも生きた<br>ー日本軍の性奴隷にされた女性たちー<br><br>【1993年】                       |     | 45分 | 朝鮮人「従軍慰安婦」問題とは何なのか。<br>在日、朝鮮人、女性という立場からその本質を見つめるために制作された。<br>歴史編(慰安婦政策が生み出された背景と実態)と現代編(戦後補償問題、民族問題、女性問題)の二部構成。<br>《製作:朝鮮人従軍慰安婦問題を考える会》   |
| 生きている間に語りたかった<br>ー日本の戦後補償に関する国際公聴会の記録ー<br><br>【1993年】             |     | 40分 | 戦争犯罪についての真相解明を求める日本の市民団体が1992年12月9日に国連の人権関係のメンバーを招聘し、「日本の戦後補償に関する国際公聴会」を開催した。そこでは韓国、フィリピンをはじめ各国の戦争被害者が一堂に会し、証言を行った。<br>日本の戦争犯罪がこうした形で問われるのは、戦後初めて。<br>《製作:ビデオプレス》                                     |
| 【ディスカッション教材】<br>セクシュアル・ハラスメント<br><br>【2009年】                      | DVD | 45分 | これはセクハラ？それとも一般的なコミュニケーション？。「もうそんなセクハラする人間はいないだろう？」と世間では思われていても、現実にはまだまだある古典的なケースから、判断に迷う微妙なケースまでをドラマで6編収録。「こんな場合、あなたならどうする？」を研修参加者で討議するための映像教材。   |
| 見てわかる改正均等法のセクハラ対策<br>～気づこう！職場のセクシュアル・ハラスメントーこれってセクハラ？なぜそれがセクハラ？ー～ | DVD | 20分 | 性別や雇用形態を問わず、誰もがセクハラに加害者にも被害者にもなり得る中で、どの様な言動がセクハラになるのかを、状況等のタイプ別に解説。   |
| 見てわかる改正均等法のセクハラ対策～管理職がセクハラ加害者にならないためにー「自分に限って・・・」が危ない！ー           |     | 20分 | 上司の何気ない言動が部下へのセクハラになることがあります。<br>上司がセクハラに加害者となるケースを、価値観によるタイプ別に解説。  |
| ケースで学ぶセクシュアルハラスメント お互いを思いやる職場づくりのために<br><br>【2020年】               | DVD | 50分 | ・なぜ、セクハラがなくなるのか<br>・セクハラ ケーススタディ<br>ケース1 飲み会の席での冗談が…<br>ケース2 相手も好意があると思っていたが…<br>ケース3 セクハラ相談を受けたが…<br>ケース4 ジェンダーについての発言をした<br>ケース5 LGBTへの理解<br>株式会社PHP研究所   |
| なくそう、防ごう、気づこう、アカデミック・ハラスメント<br><br>【2004年】                        | DVD | 12分 | アカデミック・ハラスメントって、何だろう？アカデミック・ハラスメントとはどういうもので、受ける側にどれほどつらいものか、またそれが人権侵害であることを知ることは、アカデミック・ハラスメントを防止する第一歩です。   |



|  |     |                          |   |
|--|-----|--------------------------|---|
| デートDV<br>-相手を尊重する関係をつくる-<br>【2006年】                    | DVD | 30分                      |   |
| なくそう 女性に対する暴力  | DVD | 13分                      | 堺シテイレポ録画  |
| 気づこう！職場のセクシュアル・ハラスメント<br>-これってセクハラ？なぜそれがセクハラ？-         |     | 20分                      | 性別や雇用形態を問わず、誰もがセクハラに加害者にも被害者にもなり得る中で、どの様な言動がセクハラになるのかを、状況等のタイプ別に解説。<br>(こちらはVHS)                          |
| 暴力のない社会をめざして<br>自分をとりもどす<br>DVサバイバーからのメッセージ<br>【2013年】 | DVD | 34分                      | DVサバイバーの5人の声を紹介。DVから脱出するための方法、その後の自分をとりもどすまでの生活などを知ることで、DVに対する認識を深めることに役立つだろう。                            |
| セクハラを生まない職場コミュニケーション対策                                 | DVD | 第1巻<br>25分<br>第2巻<br>27分 | 第1巻 コミュニケーションに潜むセクハラ危険～意識のギャップと日頃の言動～<br>第2巻 事例で考える職場のコミュニケーションとセクハラ～あなたの理解で大丈夫？～<br>＜職場のハラスメント研究所＞       |
| 職場のハラスメント再点検<br>あなたの理解で大丈夫ですか？                         | DVD | 第1巻<br>27分<br>第2巻<br>25分 | 第1巻 パワーハラスメント編 「そんなつもりではなかった」では済まされない<br>第2巻 セクシュアルハラスメント編 決めるのはあなたではない<br>＜職場のハラスメント研究所＞                 |
| 恋するみんなに<br>(デートDV防止啓発教材DVD)<br>【2014年】                 | DVD | 23分                      | 思春期から青年期の人権意識を高め、今後起こりうるDVを予防することを目的に、事例を紹介しながら、どのような暴力がデートDVなのかわかりやすく解説。市内の高校生約100名が出演者や撮影スタッフとして参加している。 |

#### 14. 海外の女性事情・国際交流

| 題名【発行年】                             | DVD | 時間  | 内容  |
|-------------------------------------|-----|-----|---|
| 5分間で見る世界の女性<br>PART1 アジア<br>【1995年】 |     | 32分 | ●息子(インド) 娘により良い人生を…。母の願いのもと、彼女は男の子として育てられた。<br>●地雷—そこにある恐怖(カンボジア) カンボジアの大地には国民の数にも勝る地雷が埋まっている！怒りの声を上げたのは、女たちだった。<br>●ヒロシマの50年(日本) 原爆の惨禍を次世代に語り継ぐことで、生き残った女たちは心の傷をいやしていく。<br>●少女ジェーン(台湾) 両親の離婚、幼児期のレイプ、家出、売春…。17歳の少女が歩いてきた悲しい道のり。<br>●村の女たち(フィリピン) 地域の農業団体を政治組織に発展させた女たちの活躍。<br>女性専用デスク(スリランカ) 女性の警察官の助けを得て、搾取や暴力を正す道を探ろうとするスリランカの女たち。<br>《日本語版企画・著作：大阪府・大阪府男女協働社会づくり財団》 |
| 5分間で見る世界の女性<br>PART2 北米・南米          |     | 22分 | ●風に向かって(ペルー) 惨殺されてもなお、マリア・エレナは女たちの心と歌の中に生き権利闘争の支えとなっている。<br>●パンとバラ(カナダ) “貧しさに甘んじてはられない”変化を求めて前進するカナダの女たち。<br>●ある黒人女性の場合(アメリカ合衆国) 自らの文化を支えに貧困を乗り越え、多くの女性に道を開こうとするコーラ・リーの物語。  |

|         |  |  |
|---------|--|--|
| 【1995年】 |  | ●私的一天(コロンビア) 働く母親の戦争のような一日が、コミカルな早回しで描かれる。 |
|---------|--|--|

|   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| <p>5分間で見る世界の女性<br/>PART3 ヨーロッパ</p> <p style="text-align: right;">【1995年】</p>      |  | <p style="text-align: center;">32分</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ザップ・アムステルダム(オランダ) 人々でごった返すアムステルダム駅を舞台に、20世紀に生きる女たちの賑やかな一瞬を捕らえる。</li> <li>●セカンド・ハーフ(ギリシャ) 大人気のプロ・バスケット。男性のトップ・プレイヤーが億単位の年俵を稼ぐ一方、女性の一流選手は不当な扱いを受ける。</li> <li>●ドイツの女たち(ドイツ) 仕事か家庭か…。大学教授、バス運転手、銀行員のそれぞれが、ジレンマを克服する術を語る。</li> <li>●チェルノブイリの余波(ウルライナ) 放射能が、女たちとその家族の健康に及ぼした影響は何だったの</li> <li>●マイレは立ち止マイレは立ち止まらない(フィンランド) 一心不乱に、しかもマイペースでクリエイティブな才能を発揮しながら、マイレは経済的成功をめざす。</li> <li>●銃弾のない戦争(スコットランド) 貧困層に、まともな住宅を…。運動を通じて、母親は子どもたちの世界をゴミだめにするまいと奮闘する。</li> </ul> |
| <p>5分間で見る世界の女性<br/>PART4 アフリカ・オセアニア</p> <p style="text-align: right;">【1995年】</p> |  | <p style="text-align: center;">25分</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●マオリの歌(ニュージーランド) パワフルな音楽と心揺さぶる歌詞がマオリの女性を称える。</li> <li>●ママ・ルンゴウェ(ザンビア) 地域に根差した活動家が、性差別と貧困の問題にメスをいれる。</li> <li>ヴァカー再発見の旅(クック諸島) 遠い祖先の足取りをたどる歴史的な航海を通じて、ある女性が発見した民族の遺産。</li> <li>●戦争と女たち(ウガンダ) 内戦に続く新政権樹立で、ウガンダの女性は政治的リーダーシップを握るチャンスを得た。</li> <li>●捨てない文化(カルメーン) アイデアと手先に自信ありの女子学生が、洋服屋から集めた端切れをカラフルな作品に生まれ変わらせる。</li> </ul>   |
| <p>捨てられた“人形”ーグローバリゼーションとアジアの女性労働者ー</p> <p style="text-align: right;">【1998年】</p>  |  | <p style="text-align: center;">60分</p> | <p>アジアの女性労働者の厳しい現状と厚い壁に挑む女性たちの生き生きした姿を伝えています。日本社会にも通じる鋭い問題提起ともいえる。</p> <p>《日本語版:アジア女子労働者交流センター》</p>  |
| <p>自立をめざして<br/>～アジアの女性と子どもたち～</p> <p style="text-align: right;">【1998年】</p>       |  | <p style="text-align: center;">30分</p> | <p>ビデオ国際人権シリーズ2</p> <p>ヒューライツ大阪</p>  |



|   |  |   |
|---|--|---|
| <p>女となることはライオンと暮らすことなのか</p> <p style="text-align: right;">【1998年】</p> | <p style="text-align: center;">10分</p> | <p>結婚して働き続けている30代の女性たちのつらい体験を「出勤戦争」「会社のつきあい」「夫の実家へ」「汚れたおむつ」の4話のオムニバス形式で描いている。仕事と家庭、彼女たちにとって人生は決して楽ではない。</p> <p>家父長制と女性の関係にからみついている食物連鎖のようなくさり、そしてそれが日常生活にどのように表れるかをコミカルに表現。</p> <p>女性が「汚れたおむつ」を投げ放ったとき、くさは断</p> <p>《制作・著作：The Women Link Visual Media Committee（民友会映像メディア委員会・韓国）》</p>                       |
| <p>楽しい動物園へ6人の女の挑戦</p> <p style="text-align: right;">【2002年】</p>       | <p style="text-align: center;">30分</p> | <p>市民はボランティアやNPO活動などを通じ社会との積極的なつながりを求め、行政も市民との協働を必要とする時代です。</p> <p>このビデオは市民グループ・おんなの目で大阪の街を創る会の8年間の活動を通して、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①メンバー間の信頼関係の構築</li> <li>②行政とのパートナーシップ</li> <li>③政策決定への参画</li> <li>④男女共同参画の実践</li> </ul> <p>をテーマに描いたドキュメンタリー作品です。</p> <p>《企画・制作：メディア総合研究所・風楽創作事務所》</p> |
| <p>プロミス</p> <p style="text-align: right;">【2001年】</p>                 |  | <p>ほんの20分と離れていない所にすんでいるのにお互いのことを全く知らないパレスチナとイスラエルの子どもたち。</p> <p>敵対する社会に暮らしながら、互いへの興味を募らせる子どもたち。</p> <p>監督B. Z. ゴールドバーグの提案により一日だけ一緒に過ごすことになったのだが…7人の子どもたちのありのままの日常を追いながら「人はなぜに憎みあわなければならぬか」を問う珠玉のドキュメント。</p>   |